



かみのかわ

KAMINOKAWA

議会だより

No.179

令和2年11月



実りと成長・・・2020上三川の秋

目次

- 9月定例会議決事項 P 2～7
- 決算特別委員会審査結果報告 P 8～9
- 審議結果一覧 P 10～11
- 一般質問 P 12～18
- 議会活性化に向けた改革検討会（第3期）の開始 P 19
- 【特集】上三川町ってどんなところ？ P 20



令和2年

第5回

町議会定例会

9月定例会

令和2年第5回町議会定例会が9月2日から11日までの10日間の会期で開会され、人事、条例、補正予算、令和元年度決算認定などに関する議案等について審議を行いました。また、議会から「新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書」の提出についての議案を上程しました。

※採決の結果については、審議結果一覧を10～11ページに掲載しています。



国の2次補正予算における新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を受けて、事業継続や雇用維持等への対応及び「新しい生活様式」等への対応を図るため、7月10日付けで行った町長の専決処分について、承認しました。
専決処分の内容は、次ページ表のとおりです。

◆議案第60号、第63号
【町長の専決処分事項の承認を求めることについて】

承認

このようなことを
審議しました



上三川町のホームページから“上三川町議会”をクリック！議会のしくみや会議の結果など、議会の最新情報を掲載しています。
ぜひ、ご覧ください！



◆専決処分された補正予算◆

議案番号	会 計 名	補正前の予算額	補 正 額	補正後の予算額
第60号	一般会計 (補正第4号)	151億7,980万7千円	5,917万3千円	152億3,898万円

【内容】

- (歳入) 国庫補助金 学校保健特別対策支援事業費の増額など
(歳出) 新型コロナウイルス感染症対応に係る各事業費の増額

議案番号	会 計 名	補正前の予算額	補 正 額	補正後の予算額
第61号	農業集落排水 事業特別会計 (補正第1号)	3億2,900万円	0	3億2,900万円

【内容】

※新型コロナウイルス感染症の影響に係る農業集落排水使用料の減免に対する財源の
組み替えを行ったもので、歳入歳出予算の総額に変更はありません。

議案番号	会 計 名	種 別	収 支	補正前の予算額	補 正 額	補正後の予算額
第62号	水道事業会計 (補正第1号)	収益的収支	収入	5億8,739万1千円	4万円1千円	5億8,743万2千円
			支出	5億8,054万5千円	4万円2千円	5億8,058万7千円

【内容】

- (収益的収入) 水道料金減免に係る給水収益の減額、他会計補助金の増額
(収益的支出) 水道料金減免に係る通信運搬費の増額

議案番号	会 計 名	種 別	収 支	補正前の予算額	補 正 額	補正後の予算額
第63号	下水道事業会計 (補正第1号)	収益的収支	収入	8億905万7千円	2千円	8億905万9千円
			支出	8億546万8千円	2千円	8億547万円

【内容】

- (収益的収入) 下水道使用料減免に係る下水道使用料の減額、他会計補助金の増額
(収益的支出) 下水道使用料減免に係る通信運搬費の増額

同意

◆議案第64号
教育委員会委員の任命につき同意
を求めることについて

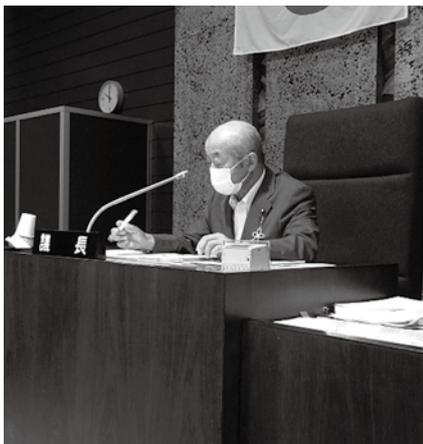
9月30日をもって任期満了となる
教育委員会委員として、

関^{せき} 美^み恵^え氏(大字梁)を再任するこ
とに同意しました。

条例制定等

◆議案第65号
上三川町職員の育児休業等に関する
条例の一部改正について

会計年度任用職員制度が施行され
たことに伴い、実態として継続勤務
の状況にある会計年度任用職員に、
育児休業制度を適用させるため、改
正するものです。



◆議案第66号
字の区域の変更について

上三川インター南産業団地整備事業において、区画等の形状に合わせた合筆を行うため、地方自治法第260条第1項の規定に基づき、字の区域の変更を行うものです。

◆議案第68号
上三川町税条例の一部改正について

地方自治法等の一部改正に伴い、個人町民税における未婚のひとり親及び寡婦（夫）控除の見直しに係る条項等、関係条項を改正するものです。

◆議案第69号
上三川町国民健康保険税条例の一部改正について

地方自治法等の一部改正に伴い、税額算定において、低未利用土地を譲渡した場合における所得控除を創設するため、改正するものです。

◆議案第70号
上三川町手数料条例の一部改正について

「行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」の一部改正による個人番号通知カードの廃止に伴い、通知カードの再交付に係る手数料の規定を削除するため、改正するものです。

◆議案第71号
上三川町放課後児童クラブの指定管理者の指定について

8つの放課後児童クラブを一括して管理運営する指定管理者を指定するものです。

〔指定管理者〕
シタックス大新東ヒューマン
サービス株式会社
〔指定期間〕
令和3年4月1日～
令和8年3月31日

契約等

◆議案第67号
工事請負契約の締結について
(庁舎外壁・建具・屋上防水改修工事 1期工事)

〔契約金額〕
1億4,520万円
〔契約相手〕
鈴木屋・東部特定建設工事
共同企業体

◆議案第84号
業務委託請負契約の締結について
(上三川町教育委員会
GIGAスクール構想に係る校
内通信ネットワーク整備事業)

〔契約金額〕
1億54万円
〔相手方〕
藤井産業株式会社

◆議案第85号
財産の取得について(学習用
情報端末(Wi-Fi型))

〔取得財産〕
学習用情報端末 1,308台

〔取得予定価格〕
6,114万9,000円
〔契約相手〕
藤井産業株式会社

◆議案第86号
財産の取得について(学習用
情報端末(LTE型))

〔取得財産〕
学習用情報端末 500台

〔取得予定価格〕
2,249万9,950円
〔契約相手〕
株式会社NTTドコモ



◆委員会提出議案◆

【委員会案第1号】

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書の提出について

新型コロナウイルス感染症の拡大は、経済・社会に甚大な影響をもたらしており、今後の地方財政はかつてない厳しい状況になることが予想されることから、令和3年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、地方の安定的な財政運営に必要な地方税、地方交付税等の財源の確保について、国に対し意見書を提出するものです。

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し 地方税財源の確保を求める意見書（抜粋）

新型コロナウイルス感染症の拡大は、甚大な経済的・社会的影響をもたらしており、国民生活への不安が続いている中で、地方税・地方交付税等の一般財源の激減が避けがたくなっている。

地方自治体は、福祉・医療、教育・子育て、防災・減災、地方創生、地域経済活性化、雇用対策など喫緊の財政需要への対応をはじめ、長期化する感染症対策にも迫られ、今後の地方財政は、かつてない厳しい状況になることが予想される。

よって、国においては、令和3年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、下記事項を確実に実現されるよう、強く要望する。

令和2年9月11日 栃木県上三川町議会 議長 石崎幸寛



報告

◆報告第4号
令和元年度健全化判断比率及び資金不足比率の報告について
監査委員の審査意見書を付して、令和元年度の財政指標が報告されました。

◆報告第5号
議会の委任による専決処分事項の報告について（工事請負契約の変更・体育センター耐震補強・大規模改修工事）
令和元年9月20日に工事請負契約を締結した、体育センター耐震補強・大規模改修工事について、変更請負契約の締結を専決処分したことが報告されました。

◆報告第6号
公益財団法人上三川町農業公社の経営状況について
令和元年度の事業報告・決算及び、令和2年度の事業計画・予算が報告されました。

健全化判断比率と資金不足比率の公表

健全化判断比率と公益企業会計の資金不足比率は、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、前年度決算に基く監査委員の審査に付したうえで、議会に報告し公表しなくてはならないとされています。

指 標	内 容	比率推移		備 考	
		令和元年度	平成30年度		
健全化判断比率	実質赤字比率	標準財政規模に対する一般会計の赤字の割合	-	-	赤字なし
	連結実質赤字比率	標準財政規模に対する全会計の赤字の割合	-	-	赤字なし
	実質公債費比率 (3カ年平均)	標準財政規模に対する1年間で支払った町債(借金)返済額の割合	5.1%	4.4%	
	将来負担比率	標準財政規模に対する、将来町が支払う町債の返済額の割合	-	-	負担残高なし
資金不足比率	水道事業会計	-	-	資金不足なし	
	公営企業会計の事業規模に対する資金不足額の割合	下水道事業会計	-	6.4%	資金不足なし
	農業集落排水事業特別会計	-	-	資金不足なし	

◆補正予算◆

議案番号	会 計 名	補正前の予算額	補 正 額	補正後の予算額
第72号	一般会計 (補正第5号)	152億3,898万円	1億3,205万9千円	153億7,103万9千円

【内容】

- (歳入) 法人事業税交付金の増額、地方特例交付金の増額、地方交付税の減額、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の増額、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金の増額、義務教育施設整備基金繰入金の増額など
- (歳出) マイポイント普及啓発事業の増額、とちぎ高校生地域定着フェスティバル事業の増額、インフルエンザ接種費用一部助成の増額、農村環境改善センター修繕工事費の増額、プレミアム商品券事業の増額、新型コロナウイルス緊急支援助成金の減額など

議案番号	会 計 名	補正前の予算額	補 正 額	補正後の予算額
第73号	国民健康保険 事業特別会計 (補正第2号)	29億2,120万円	3,105万3千円	29億5,225万3千円

【内容】

- (歳入) 前年度繰越金及び保険給付機等概算払金の精算に伴う返還金の増額など
- (歳出) 前年度県交付金等の精算に伴う償還金及び基金積立金の増額など

議案番号	会 計 名	補正前の予算額	補 正 額	補正後の予算額
第74号	介護保険事業 特別会計 (補正第1号)	22億6,800万円	1億1,991万3千円	23億8,791万3千円

【内容】

- (歳入) 前年度繰越金の増額など
- (歳出) 前年度事業費の精算に伴う介護給付費準備基金積立金及び国庫負担金等償還金の増額など

議案番号	会 計 名	補正前の予算額	補 正 額	補正後の予算額
第75号	後期高齢者医療 特別会計 (補正第2号)	2億8,000万円	232万9千円	2億8,232万9千円

【内容】

- (歳入) 前年度繰越金の増額など
- (歳出) 前年度事務費繰入金の精算に伴う一般会計繰入金増額など

議案番号	会 計 名	種 別	収 支	補正前の予算額	補 正 額	補正後の予算額
第76号	水道事業会計 (補正第2号)	資本的収支	支出	6億3,329万2千円	548万8千円	6億3,878万円

【内容】(資本的支出) 会計間の異動に伴う人件費の増額

令和元年度決算を審議し、 認定される

決算特別委員会

(9月7日・8日)

令和元年度会計決算について、各常任委員会から選出された6人と副議長を加えた7人で所管課の説明を受けながら審査を行いました。

【委員構成】

委員長	神藤昭彦	委員	稲川洋
副委員長	海老原友子	委員	稲見敏夫
委員	田崎幸夫	委員	高橋正昭
委員	志鳥勝則		

◆【各会計の主な質疑】 一般会計

歳入について

問 固定資産税の滞納に対する不動産差し押さえの実施状況は？

答 差し押さえ中の方もおりますが、まずは財産調査を行い、給与、預貯金、生命保険などの差し押さえを優先して行っております。徴収アドバイザー等の助言をいただきながら、不動産差し押さえ等も視野に入れ、徴収努力に努めて参ります。

歳出について

問 自治会活動事業補助金についての考えは？

答 年々、申請自治会が減っていることから、制度見直しの必要性を感じており、今後見直しを予定しています。

問 各種検診・予防接種の受診率は？

答 高齢者用肺炎球菌予防接種は接種者352名、高齢者インフルエンザ予防接種は接種者4057名、風しんの予防接種は接種者375名でした。

問 がん・結核検診事業費の内容は？

答 いきいきプラザ等で実施している集団健診及び町内医療機関等で実施している個別健診への委託料です。

問 地産地消対策事業の委託先、内容、成果は？

答 「郷土食を考える集い実行委員会」に委託し、地産地消推進のための体験や料理講習会等を実施しており、体験及び試食会を年4回、調理実習を年7回実施した経費となっております。



問 農業次世代人材投資資金の概要と人数は？

答 50歳未満の認定新規就農者に交付するもので、対象者は3人、作物は「いちご」でした。

問 企業間交流会補助金の効果は？

答 令和元年度は、3回目の実施となり、異業種間の交流をさらに進められるよう、商談ブースの新設、企業PRコーナーの拡充等を行い、より交流を深められたと考えています。

問 道路維持費の町道除草の委託基準は？

答 除草は5エリアに分け、業務委託を1年間通して実施しており、主に交通量が多い幹線道路や見通しの悪い交差点の場所を考慮して実施しています。

問 地域おこし協力隊の人数と活動内容、成果は？

答 国体を控え、本町で開催されるフェンシング競技を普及するため1名配置され、町内各学校でフェンシング教室を開催、イベント等で国体やフェンシング競技のPR活動を行っています。

問 ◆国民健康保険事業特別会計 特定健康診査による疾病の発見率は？

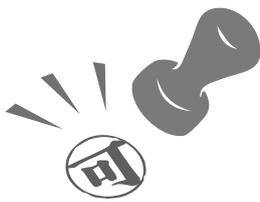
答 令和元年度の町の特定健診及びがん検診では、胃がん検診で1名、発見率0.14%、大腸がん検診で1名、発見率0.11%、乳がん検診で4名、発見率0.17%となっています。

問 ◆介護保険事業特別会計 介護予防教室の内容は？

答 介護予防運動教室修了後のフォロアップ教室や元気づけくらぶ・創年倶楽部等になります。
創年倶楽部については、3か所開設を目標としています。

【審議結果】
各会計について、次のとおり認定・可決することに決定しました。

- ・一般会計
 - ・国民健康保険事業特別会計
 - ・介護保険事業特別会計
 - ・後期高齢者医療特別会計
 - ・農業集落排水事業特別会計
- 全員賛成により「認定」**
- ・水道事業会計
 - ・下水道事業会計
- 全員賛成により剰余金の処分を「可決」**
決算を「認定」



果 一 覧

○…賛成 ×…反対

議案番号	付議事件	結果			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
		賛成	反対	議決結果	田崎幸夫	鶴見典明	篠塚啓一	神藤昭彦	小川公威	志鳥勝則	海老原友子	稲川洋	勝山修輔	田村稔	津野田重一	稲見敏夫	高橋正昭
第60号	町長の専決処分事項の承認を求めることについて（令和2年度上三川町一般会計補正予算（第4号）に関する専決処分）	12	1	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
第61号	町長の専決処分事項の承認を求めることについて（令和2年度上三川町農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）に関する専決処分）	13	0	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第62号	町長の専決処分事項の承認を求めることについて（令和2年度上三川町水道事業会計補正予算（第1号）に関する専決処分）	13	0	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第63号	町長の専決処分事項の承認を求めることについて（令和2年度上三川町下水道事業会計補正予算（第1号）に関する専決処分）	13	0	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第64号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	13	0	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第65号	上三川町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第66号	字の区域の変更について	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第67号	工事請負契約の締結について（庁舎外壁・建具・屋上防水改修工事（1期工事））	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第68号	上三川町税条例等の一部改正について	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第69号	上三川町国民健康保険税条例の一部改正について	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第70号	上三川町手数料条例の一部改正について	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第71号	上三川町放課後児童クラブの指定管理者の指定について	12	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
第72号	令和2年度上三川町一般会計補正予算（第5号）	12	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
第73号	令和2年度上三川町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第74号	令和2年度上三川町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

審 議 結

議案番号	付 議 事 件	結果			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
		賛成	反対	議決結果	田崎幸夫	鶴見典明	篠塚啓一	神藤昭彦	小川公威	志鳥勝則	海老原友子	稲川洋	勝山修輔	田村稔	津野田重一	稲見敏夫	高橋正昭
第75号	令和2年度上三川町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第76号	令和2年度上三川町水道事業会計補正予算(第2号)	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第77号	令和元年度上三川町一般会計歳入歳出決算の認定について	12	1	認定	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
第78号	令和元年度上三川町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	13	0	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第79号	令和元年度上三川町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	13	0	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第80号	令和元年度上三川町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	13	0	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第81号	令和元年度上三川町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	13	0	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第82号	令和元年度上三川町水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	13	0	可決及び認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第83号	令和元年度上三川町下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	13	0	可決及び認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第84号	業務委託請負契約の締結について(上三川町教育委員会GIGAスクール構想に係る校内通信ネットワーク整備事業)	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第85号	財産の取得について(学習用情報端末(Wi-Fi型))	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第86号	財産の取得について(学習用情報端末(LTE型))	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
委員会案第1号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書の提出について	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※石崎幸寛議長(14番)は、採決に加わりません。

一般質問

新型コロナウイルス感染症対策・ 交通・防災対策など 安心安全な町づくりに論戦

一般質問とは…

議員が、行政全般にわたって執行機関に対し施策の状況や方針などについて説明や報告を求めるもので、重要な議員活動のひとつであります。

9月3日 9人の議員が登場

質問議員 (質問順)	質問事項	質問要旨 (主なもの)
1 えびはら ともこ 海老原 友子	コロナ対策	<p>コロナ、インフルエンザの流行が重なる恐れがある秋から冬に向けて、インフルエンザ予防接種の補助を高校生まで行う考えは。</p> <p>栃木県内25市町が「新型コロナとの闘いを乗り越えるオールとちぎ宣言」を宣言したが、本町はどの様に取り組んでいくのか。</p>
2 たさき ゆきお 田崎 幸夫	新型コロナウイルス感染症について	感染してしまった方、また、その家族に対するところのケアについて町としての考えを伺いたい。
	農業の振興について	耕作放棄地、遊休農地の現状と今後の対策について伺いたい。
		第7次総合計画に掲げた成果指標(9項目)の進捗状況(実績)について伺いたい。
3 つるみ のりあき 鶴見 典明	新型コロナウイルス感染症第2波に備えた準備対応について	<p>上三川町立小学校及び中学校においてクラスター感染が発生した場合の対応と対策について明確な準備手順は周知されているか、町の取り組みは。</p> <p>授業日数の遅れや学習の遅れが懸念されるが、町の取り組みは。</p> <p>誹謗中傷などによる人権侵害を受けた児童・生徒への対応と対策について、町の考えは。</p>
	新型コロナウイルス感染症による農産物生産者への援助等について	上三川町の農産物生産者、集落営農組合に対する町の対応と考えは。
	コロナ禍における幼保支援について	子どもたちの健やかな成長のためコロナ感染防止策・保育士・園児のストレス解消等本町の支援等方策は。
4 たむら みのる 田村 稔	COVID-19に対する教育現場で正しい知識の習得	小・中義務教育の中で感染防止等正しい知識の習得実施の考えは。
	コロナ禍における高齢者対策	老健施設等へ感染防止対策支援現況と今後。
		高齢者、家族へのCOVID-19対策の正しい知識周知。
	ウイズ・コロナにおける本町のロードマップ	<p>独居老人への支援現況と今後。</p> <p>本町の年中行事今後の対応。(成人式・修学旅行等主な行事)</p> <p>住民の新しい生活様式への指導・支援等周知の考え。</p>

質問議員 (質問順)	質問事項	質問要旨 (主なもの)
5 いながわ ひろし 稲川 洋	コロナ禍などにおける高齢者世帯の健康・福祉対策について	外出自粛の際、高齢者の健康維持の方策をどのように考えているか。 超小型の会話型AIロボット導入で、高齢者の生きがい等の喪失防止策についてどのように考えているか。
6 しどり かつのり 志鳥 勝則	上三川町高齢者福祉事業補助金等条例について	上三川町高齢者福祉事業補助金等条例にかかる補助金等の支給方法と支給状況について。
7 かつやま しゅうすけ 勝山 修輔	コロナウイルス感染対策について	上三川町の商店や生産者にどのような対策を講じているか。
		PCR検査の実態は。 感染の備えに対しどの位の備蓄がされているのか。
	1市2町広域ゆうがおバスについて	ゆうきが丘循環が弱者に対する施策という根拠は。
		ゆうきが丘線が平日8便、土日5便 JR石橋駅線・獨協線が平日9便、土日4便乗り換えがある理由は。
		利用者1,392名、一日7名、1名当たり1,230円費用がかかるが、どう考えているか。
		年間バスの運行費用は町はどう考えているのか。 上三川町の以前の巡回バスの反省点はどのようになっているか。
8 おがわ きみたけ 小川 公威	通学路の安全確保について	交通指導員の配置について、現状及び今後の方針はどのように考えているのか。
	道路整備について	石橋駅東地区と中心市街地を直線的に結ぶ予定4号線を含む石橋駅周辺の道路整備について、どのように考えているのか。
9 しんどう あきひこ 神藤 昭彦	防災対策について(昨年の台風19号の問題、課題の改善)	職員の動員及び配置体制の取り組みでは。 ・職員の参集時期の適切な時期とは。 ・職員の配置は。(何か所に配置されるのか)
		災害情報の発信・伝達の取り組みでは。 ・災害時要援護者登録制度(避難行動支援者名簿)の作成の進捗は。 また、交通手段のない方の避難の対応は。
		避難所関係の取り組みでは。 ・避難所の開設は、何力所で、場所はどこになるのか。 ・避難所運営についての地域住民を対象とした研修会は開催されたのか。 また、地域住民の反響はどうだったのか。 ・避難所のルールづくりの進捗状況は。 (特に今年はコロナウイルス感染対応が必要)
	自主防災組織における取り組みでは。 ・自主防災組織への研修会は実施されたのか。結果はどうだったのか。 (育成、強化が図れたのか) ・自主防災組織と合同での訓練は計画されているのか。	
町民への健康維持について	新型コロナウイルス感染対応で、イベントの中止やステイホームで家にいる時間が多くなっている。そこで、町民に対する健康維持に向けての考えは。	



コロナ対策

問

新型コロナウイルス、インフルエンザ同時流行に向けた、インフルエンザ予防接種の補助を高校生まで行う考えは。

答

町長 町では今年度、同時流行の予防と医療体制の負担軽減を目的に、妊婦及び生後6か月から中学3年生までの方を対象にインフルエンザ予防接種の助成を行ないますが、この施策は、小山区医師会から小山区療圏の2市2町に提出された要望書を踏まえたものであり、限られた財源の中でより効果的な実施方法について、2市2町及び医師会と協議を重ねた結果、各市場が足並みを揃える形で合



えびはら ともこ 海老原 友子 議員

問

栃木県内25市町が「新型コロナウイルスとの闘いを乗り越えるオールとちぎ宣言」を宣言したが、本町の取組は。

答

町長 この宣言では、感染された方やその家族に対する偏見や差別、誹謗中傷を決して許さないことや、医療従事者への感謝、互いを思いやる心を忘れずに新型コロナウイルスと向き合い、乗り越えていくという決意が盛り込まれており、町としては、宣言の趣旨を広く町民の皆様にご理解いただき、実践していただけるよう、広報かみのかわ9月号、かみたんメール、ホームページへの掲載、各種公共施設や小・中学校にポスターを掲示する他、学校を通じて各家庭に配布いたしました。今後も各種媒体を使い周知に努めてまいります。



意に至ったものであるため、今回決定した内容を変更する考えは現在のところありません。

コロナウイルス感染症

問

感染者とその家族に対するこころのケアについて、町としての対応は。

答

町長 感染した方、その家族から相談の申出があった際は、健康福祉課窓口において町保健師による相談を常時受け付けている他、委託カウンセラーによる心の相談を月1回行っております。

現在のところ、本町の感染者数はまだ比較的少ない状況ではありますが、感染した方のメンタル面での支援ができるよう、相談窓口などについて周知啓発に努めてまいります。



たさき ゆきお 田崎 幸夫 議員

農業の振興

問

耕作放棄地・遊休農地の現状と今後の対策は。

答

町長 耕作放棄地の解消に向け、農業委員、農地利用最適化推進委員による土地所有者への働きかけや、農地の貸付け、売買の意向が確認できた場合には農地中間管理機構の活用を促すなど、関係機関と連携しながら地域の意欲的な担い手にあつせんを図り、農地の有効利用に努めてまいります。

問

人・農地プランの実質化の現状と今後の対応は。

答

町長 これまでに話し合いを行う集落を13の地区に区分して、実質化に向けた工程表を作成し令和元年9月に公表しており、農事組合法人が組織化されている3地区をモデル地区として令和2年2月から話し合いを実施しております。今後も関係機関と連携を図りながら、今年度中に計画を作成し、農地利用を担う中心経営体への農地の集積及び集約化など持続可能な農業生産を支える取組を推進してまいります。

コロナウイルス感染症第2波に備えた準備対応

問

上三川町立小学校、中学校においてクラスター感染が発生した場合の対応と対策について明確な準備手順の周知は。

答

教育長 文部科学省からの衛生管理マニュアル、県教育委員会からの対策マニュアル等を学校へ送付しております。

また、町教育委員会では、これらを基に感染に係る事案が発生した場合の初期対応、連絡体制、危機管理対応などを作成し、学校に周知しており、各学校において教職員への周知と実践に努めております。



つるみ のりあき 鶴見 典明 議員

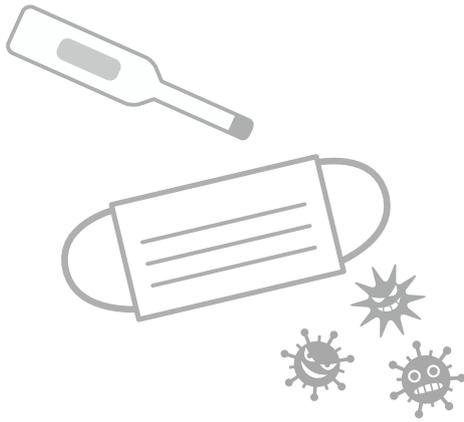
問

授業日数の遅れや学習の遅れに対する町の取組みは。

答

教育長 新型コロナウイルス感染症により実施できなかった主要教科の総授業時間は、中学3年生では約150時間、日数に換算すると約25日分となります。

授業日数確保のため、夏休みを27日間短縮、秋の学期間休業も2日間短縮することとし、学校行事等の実施についても見直しをしております。また、今後に向けてGIGAスクール構想によるICT環境の整備推進や、県教育委員会による補習等のための指導員派遣事業の活用を進めているところです。



コロナ禍における幼保支援

問

子供たちの健やかな成長のため、コロナ感染防止策、保育士、園児のストレス解消等の支援策は。

答

子ども家庭課長 保育園では、消毒作業や、いわゆる3密の回避、さらには園児一人一人の健康状態に注意を払うなど、新型コロナウイルス感染症の感染防止に最大限努力して頂いており、町は保育園等に対し、消毒液やマスクの購入費を補助の支援を行っているところです。

保育の現場では、通常とは異なる生活にストレスを感じていると思われます。保育士や園児の保護者の声に耳を傾け、ストレスが少しでも軽減できるよう、



たむら みのる 田村 稔 議員

コロナ禍における高齢者対策

寄り添った支援ができればと考えております。

問

老健施設等の感染防止対策支援の状況は。

答

健康福祉課長 町内の介護施設等には、国・県からマスクが配布されており、町独自にマスク、消毒液等を配布するなどの支援を行ってきました。

町では介護施設等に対し、感染症防止対策の対応状況と今後の取組についてのアンケートを行い、現状の把握を行っているところとです。

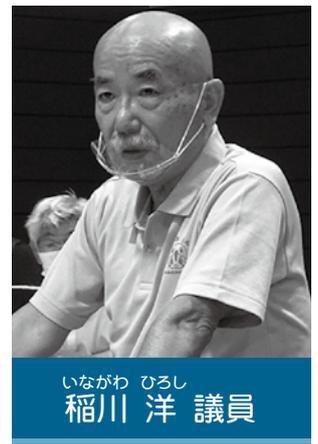
その結果を踏まえ、施設等との連携を図り、必要な支援と高齢者の感染防止に努めてまいります。

問

独居高齢者への支援の状況は。

答

健康福祉課長 現在、町が委託する在宅介護支援センターにおいて感染症予防対策を講じながら見守りを行い、生活状況を確認するなどの必要な支援を行っております。

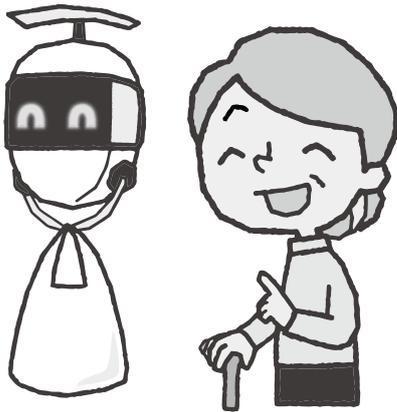


コロナ禍^かなどにおける高齢者世帯の健康・福祉対策

問 外出自粛の際、高齢者の健康維持の方策は。

答 健康福祉課長 外出自粛による高齢者の意欲の低下や行動が不活発な状態が続くことによる健康状態への影響が懸念されます。

感染予防や介護予防について、広報などによる周知啓発を行うとともに、電話相談や安否確認を行うなどの対策を実施しております。また、フレイル対策として保健師が出向き、ミニサロン等地域の居場所における活動を支援することにも、消毒液などの物品の購入経費に対する支援も行うこととしております。



問

超小型の会話型AIロボット導入による高齢者の生きがい等の喪失防止についての考えは。

答

健康福祉課長 会話型AIロボットについては、独りで暮らす高齢者が増え、話し相手に対するニーズが高まる中で、話し相手を確保し、認知機能を維持する上で有効性が指摘されているところ です。

現時点では、健康福祉課の事業としての導入予定はございませんが、高齢者の健康・福祉対策の手段として、先進事例を調査しながら検討してまいります。

上三川町高齢者福祉事業補助金等条例

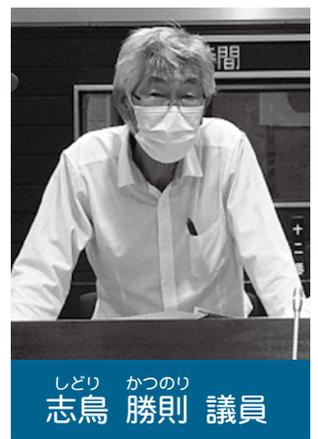
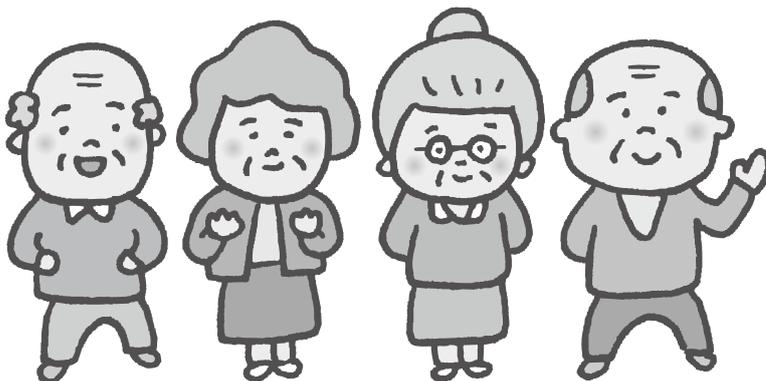
問

上三川町高齢者福祉事業補助金等条例に係る補助金の支給方法と支給状況は。

答

町長 この条例は、高齢者の心身の健康の保持及び生活の安定を図り、福祉の増進を図ることを目的に行う補助金、交付金、扶助費の支給について、補助・交付の基準や対象者等を定めるものであり、上三川町シルバーカー購入費補助金、上三川町敬老祝金、上三川町高齢者日常生活用具給付などの7事業を定めております。

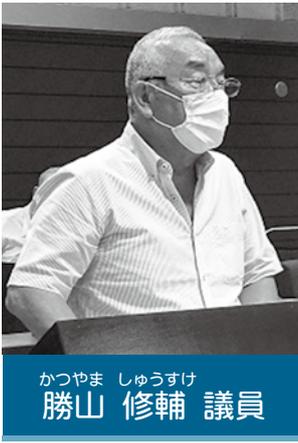
支給方法につきましては、おのの年齢や世帯状況、生活状況等の基準に基づき、申請があった方に補助等を行っております。また、支給状況につきましては、申請後、翌月または年1回など、所定の時期に遅滞なく支給しております。



1市2町広域ゆづがおバス

問 バスの年間の運行費用について、どう考えているのか。

答 **町長** 1日当たりの実車走行距離に基づき、1市2町で負担割とし、当町としましては負担率15.69%、171万2,260円を負担しておりますが、負担額の2分の1以内の額である85万6,000円が地方創生推進交付金として交付となっており、その額を反映すると、1人当たり615円の費用となり、また、石橋・獨協路線が運行できたことなど、総合的に考慮すれば、実証運行として費用以上の効果が得られていると考えております。

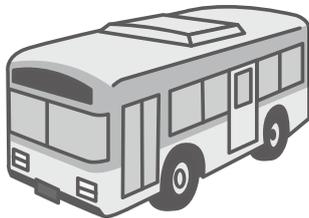


かつやま しゅうすけ
勝山 修輔 議員

問 上三川町の以前の巡回バスの反省点はどこにあるのか。

答 **町長** 以前運行していた巡回バスは、民間事業者による基幹バス路線を補完する公共交通として、当時の町内の交通状況によるダイヤをもとに、あらかじめ定められたコースを定時運行する「巡回バス」が最も適しているかと判断し、運行を開始したものです。
しかし、バスの運行を続けていく中、アンケートの結果などからも、定時運行する「巡回バス」のような画一的なものから、より個人の生活スタイルに合わせた「デマンド交通」を求め、声が高まってきたことから、平成25年3月よりデマンド交通「かみたん号」の運行を開始したものです。

答



通学路の安全確保

問 交通指導員の配置について、現状と今後の方針は。

答 **町長** 現在、14名の交通安全指導員が在籍しており、特に見通しの悪い場所や車の通行量が多い交通危険箇所等に交通安全指導員を配置し、子供たちの交通安全を確保しているところですが、多数ある交通危険箇所に対し、交通安全指導員については成り手不足等の問題により、現時点では増員することが困難な状況です。
今後スクールガードや地域の安全見守り隊などのボランティアの方々や関連部署との連携を図りながら、子供たちの安全確保に努めてまいりたいと考えております。

答



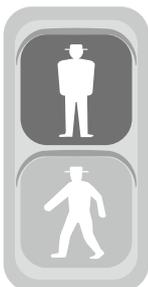
おがわ きみたけ
小川 公威 議員

道路整備

問 石橋駅東地区と中心市街地を直線的に結ぶ予定4号線を含む石橋駅周辺の道路整備について、どのように考えているのか。

答 **町長** 都市計画マスタープランに基づき、予定1号線、予定4号線の両構想路線がございまして、予定1号線につきましては、石橋駅東土地区画整理事業等により整備を推進してきたところですが、予定4号線につきましては、過去に事業化を目指しましたが、財源不足などの問題により、事業を凍結したという経過がございます。
現在、事業再開の予定は立っておりませんが、今後の社会情勢や財政状況などを踏まえながら、長期的な視点で検討してまいりたいと考えております。

答





**防災対策（台風19号の
問題、課題の改善）**

問 災害時要援護者登録制度（避難行動支援者名簿）の作成の進捗状況と交通手段のない方の避難への対応は。

答 総務課長 災害時要援護者登録制度につきましては、ご自身のみで避難行動を取ることが困難な町民の皆様、有事の際の避難行動の支援者などを含め登録いただき、どなたも取り残されることがないようにする制度で、現在のところ、241名の方が登録しております。町では、町民の皆様の避難行動につきまして、この避難支援者による「共助」を第一義的な手段と考えているところです。

問 避難所の開設は何か所で、場所はどこになるのか。

答 総務課長 昨年の台風第19号においては、北小学校、明治小学校、坂上小学校の他、福祉避難所として上三川いきいきプラザを、また、自主避難所として役場を開設しましたが、今年度は、さらに明治南小学校、上三川小学校、明治コミュニティセンターの3か所を増やし、計8か所を開設することにしております。

問 避難所のルールづくりの進捗状況は。

答 総務課長 昨年10月の台風第19号の課題や、新型コロナウイルス感染症対策に関する国及び県からの通知などを踏まえ、全ての避難所が同じように運営されるよう、「上三川町避難所運営マニュアル新型コロナウイルス感染症対策版」を作成したところです。



傍聴者16人



議会傍聴に
おいでいただき
ありがとうございました。

上三川町議会活性化に向けた 改革検討会（第3期）を開始 しました

上三川町議会では、平成24年から議会の活性化について、広い視野から研究・検討を行うため、「改革検討会」を設置し、様々な課題について、検討を行っております。

議員の在職期間に併せて第1期（平成24年～平成27年）、第2期（平成28年～令和元年）と改革を進めてまいりましたが、令和2年9月より新たに第3期となる改革検討会を設置し、改革を進めることとなりました。

これから定期的に検討会議を開催し、改革に向けて話し合い、改革を進めてまいります。

上三川町議会改革検討会



上三川町ってどんなところ？

第7弾 かみのかわの野菜はおいしいよ！

町の生産農家さんにお話を伺いました

今回紹介する野菜は…



ナス

収穫時期

7月～10月頃

おすすめのレシピ

漬物や素揚げなど。
油との相性が良いので、油いためや麻婆ナスなどもおすすめです。

キュウリ

収穫時期

通年収穫可能

おすすめのレシピ

スライスしてそのままサラダに。
キュウリ本来のシャキシャキした食感と風味が味わえます。



編集後記

議会だよりを最後までご一読いただきありがとうございます。

9月度の定例議会においては決算特別委員会審査結果報告、審議採決が行われました。また、一般質問においては新型コロナウイルス感染症に関する質問及び交通防災対策など安心・安全な町づくりに対する質問に特化した内容にて、9名の議員が登壇し論戦が行われました。町民の皆様にとっても興味深い内容の質問であったため傍聴席には通常よりも多くの傍聴者の方々に足を運んでいただきました。

前回の議会だより178号より新型コロナウイルス禍の雰囲気や少しでも改善し町民の皆様にも明るい話題をお届けできるようにと明るいイメージに刷新しながら編集を行っていただいております。最後になりますが議会だより編集に際しまして、ご協力いただきました皆様に対し感謝とお礼を申し上げます。

(鶴見)

広報委員会

委員長	小川 公威
副委員長	志鳥 勝則
委員	田嶋 幸夫
委員	鶴見 典明
委員	高橋 正昭